

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者又は代諾者（保護者等）に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合や診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データからあなたの情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	一過性の神経症状に可逆性脳梁膨大部病変を認めた 17 例の検討		
② 実施予定期間	研究承認日 ～ 2021 年 3 月 31 日		
③ 対象患者	可逆性の脳梁膨大部病変が認められた、生後 1 ヶ月以上 15 歳未満の患者さん		
④ 対象期間	2005 年 6 月 1 日～2019 年 3 月 31 日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	小児科		
⑦ 研究責任者	氏名	河野 剛	所属 小児科
⑧ 使用する資料等	患者背景情報(年齢、性別、随伴感染症)、症状（来院時Glasgow coma scale、言動異常の有無、歩行障害の有無、傾眠傾向の有無、痙攣の有無）、血液検査（CBC,一般生化学検査）、髄液一般検査、髄液検査、頭部MRI画像所見、脳波所見、治療としてステロイド使用の有無、長期予後（新版K式、田中ビネー検査、Wechsler Intelligence Scale for Children IV）		
⑨ 研究の概要	一過性の神経症状に可逆性脳梁膨大部病変を認めた症例を後方視的に検討して臨床像を明確にする。		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2019 年 10 月 15 日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳しいことにつきましては、下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	本研究の結果は、学会や専門誌で発表いたします。		
⑬ 個人情報の保護	個人を特定できる情報は一切公表されることはありません。個人を識別できる情報は聖マリア病院で特有の番号に置き換え（匿名化）て、管理保管します。研究データや研究に関わる資料は、研究終了後から 5 年間厳重に保管し、その後適切に破棄します。		
⑭ 知的財産権	聖マリア病院に属します。		
⑮ 研究の資金源	特にありません。		
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	小児科 河野 剛		
	電話	0942-35-3322（代表）	